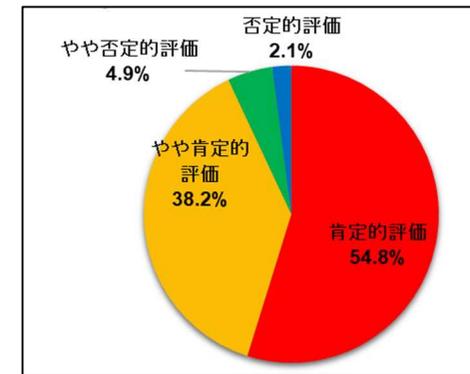
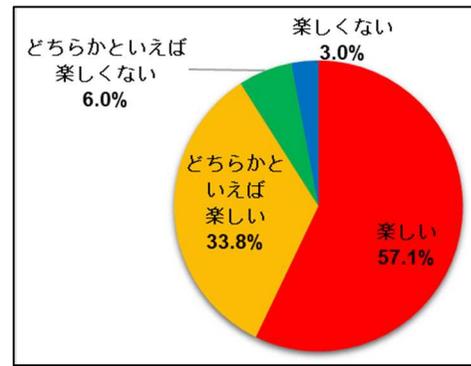
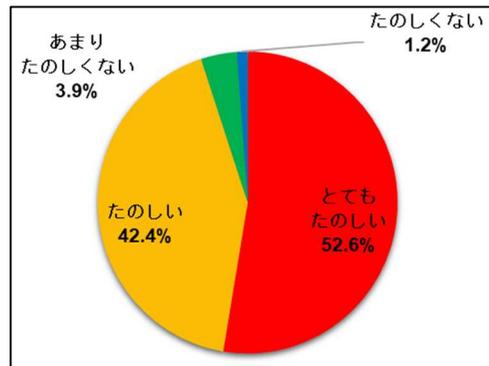


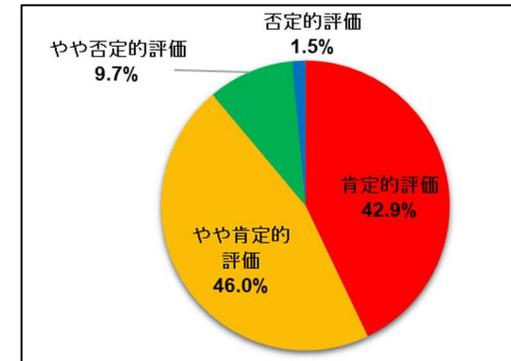
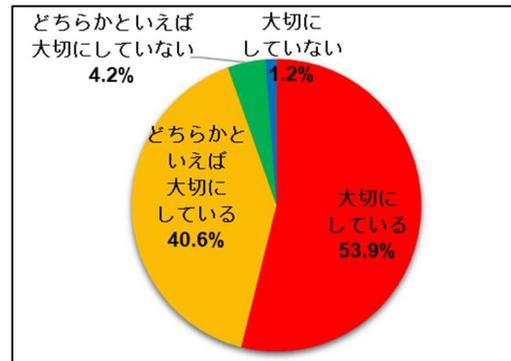
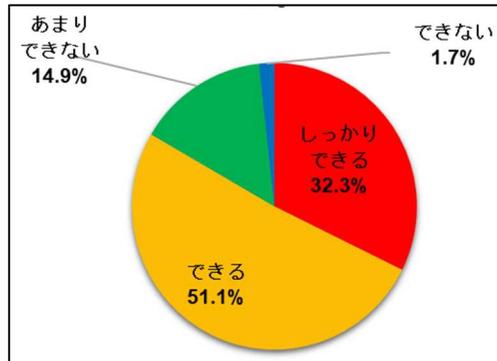
令和7年度 学校評価（児童）集計結果

※左：1～3年 中央：4～6年 右：学校全体

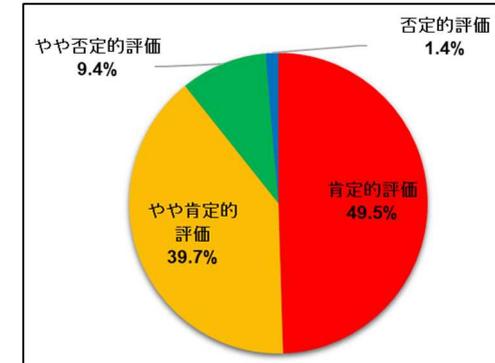
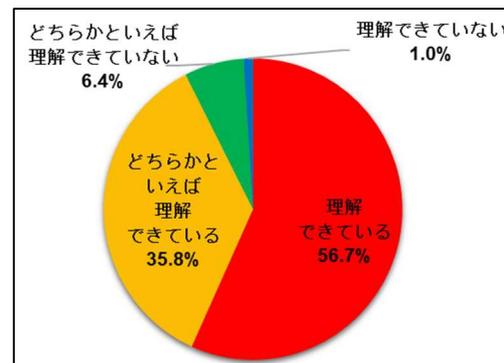
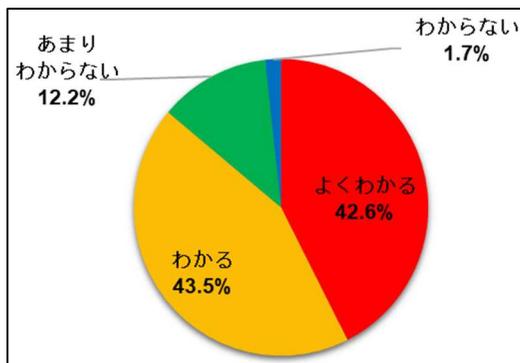
1 毎日、楽しく学校に来ていますか。（がっこうは、たのしいですか。）



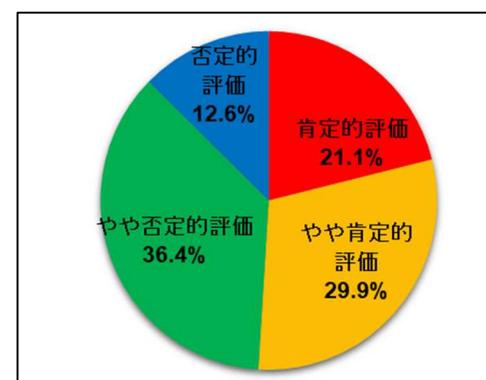
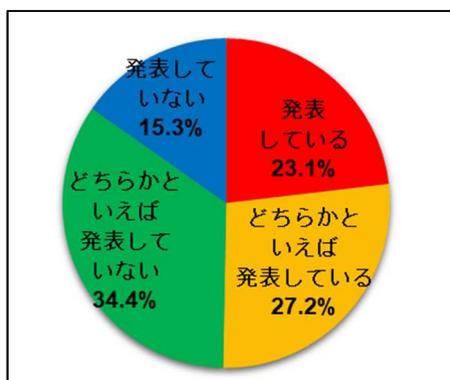
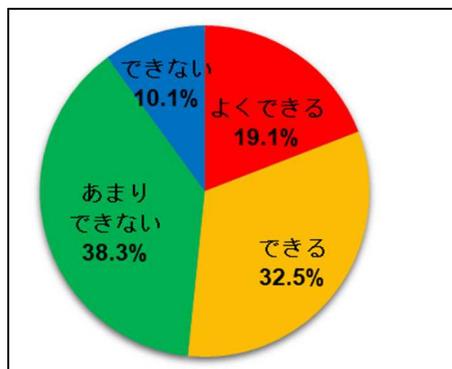
2 あいさつやマナーを大切にしていますか。（あいさつがしっかりできますか。）



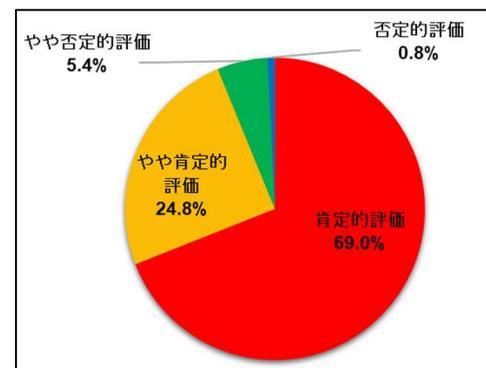
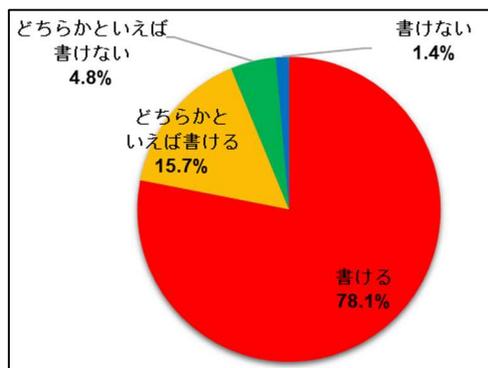
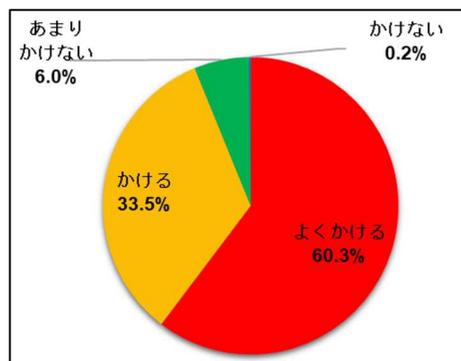
3 授業は、理解できていますか。（べんきょうはよくわかりますか。）



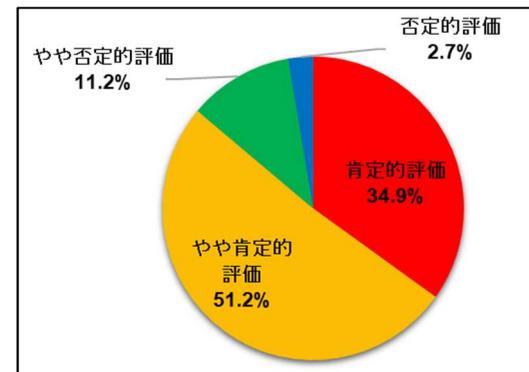
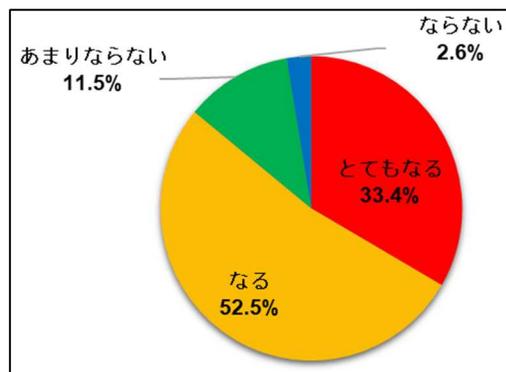
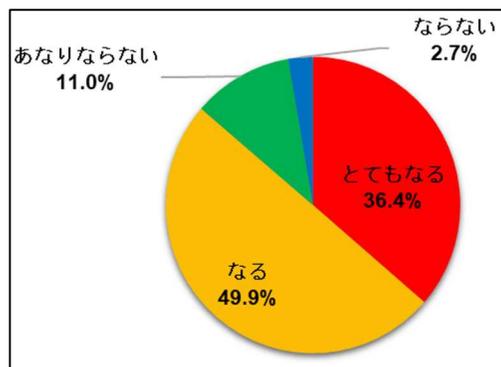
4 授業中、自分の考えを公表していますか。(じゅぎょうちゅう、はっぴょうできますか。)



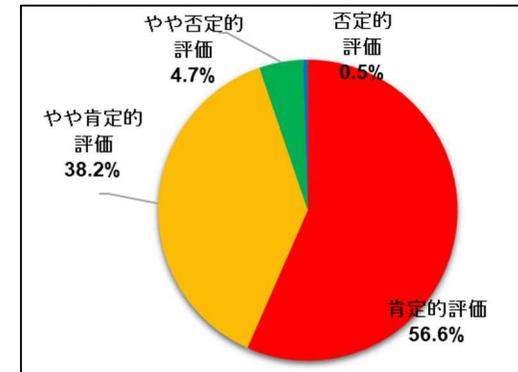
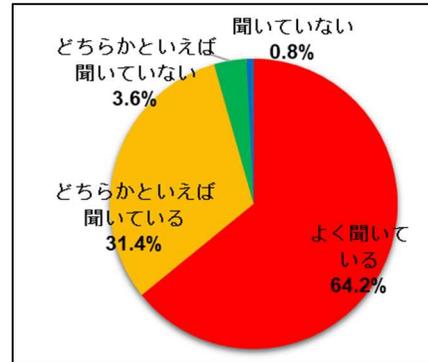
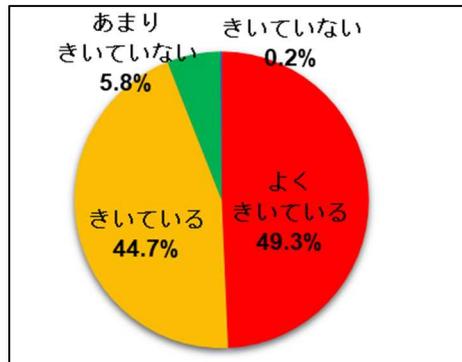
5 授業中、ノートは書けますか。(ノートはかけますか。)



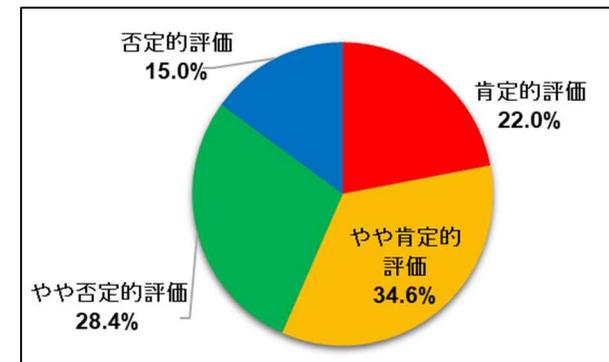
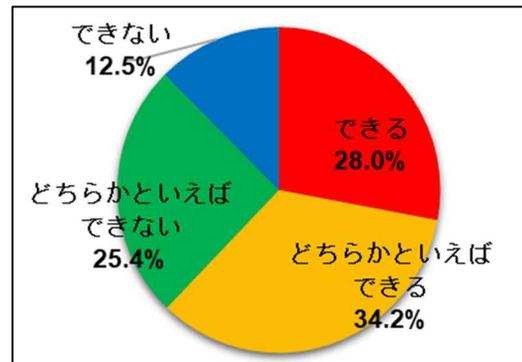
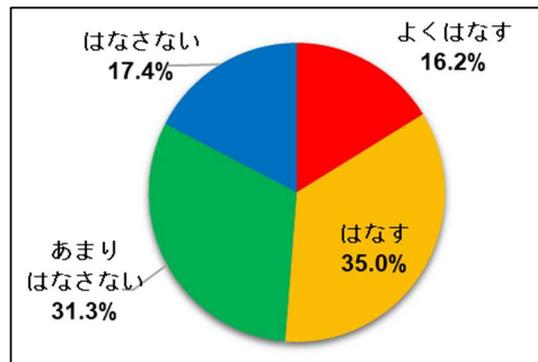
6 タブレットを使うと、勉強が進めやすくなりますか。(タブレットをつかうと、べんきょうがしやすくなりますか。)



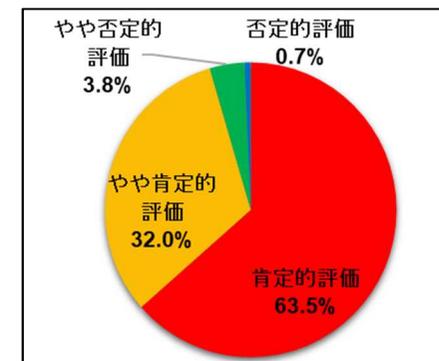
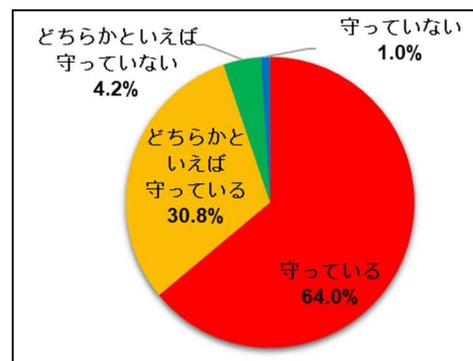
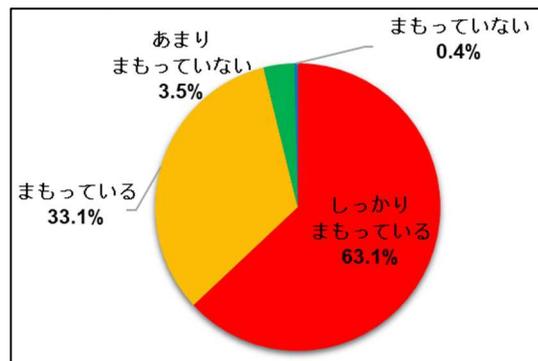
7 授業中、先生や友達の話をよく聞いていますか。(じゅぎょうちゅう、せんせいやともだちのはなしをよくきいていますか。)



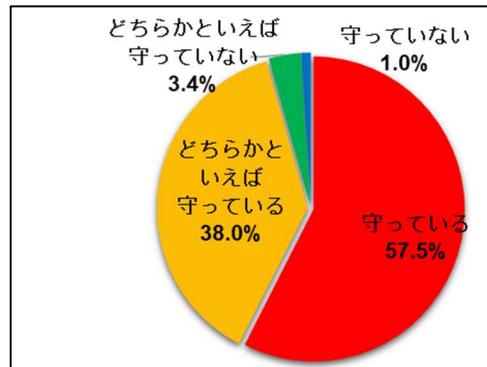
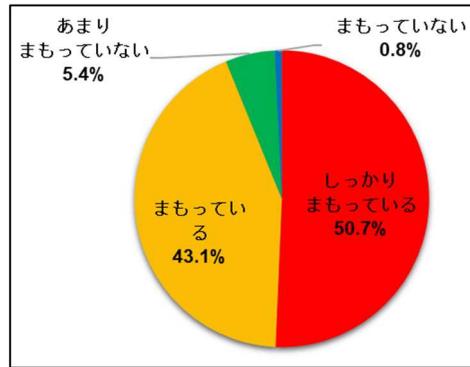
8 悩み事があったら、先生や友達、スクールカウンセラーに相談できますか。(こまったことがあったら、せんせいやスクールカウンセラーにはなしますか。)



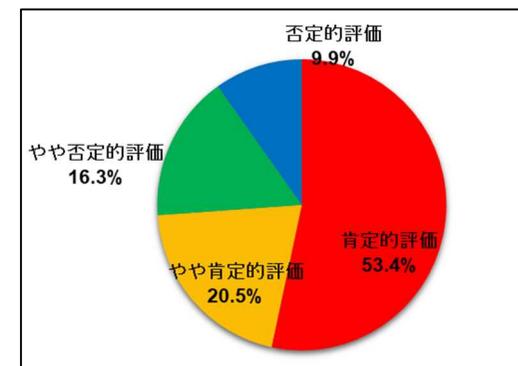
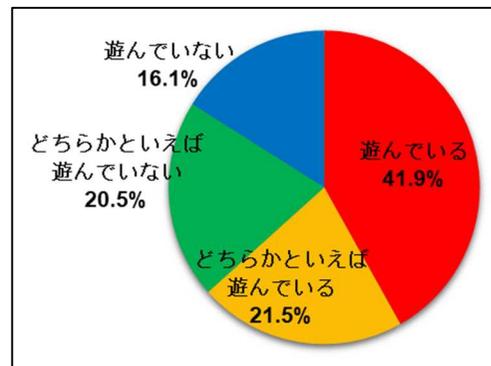
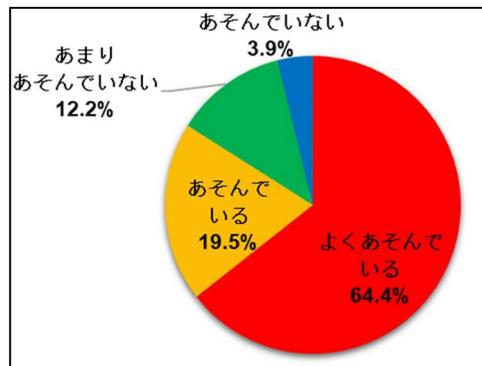
9 「宮小っ子タブレットのやくそく」を守っていますか。



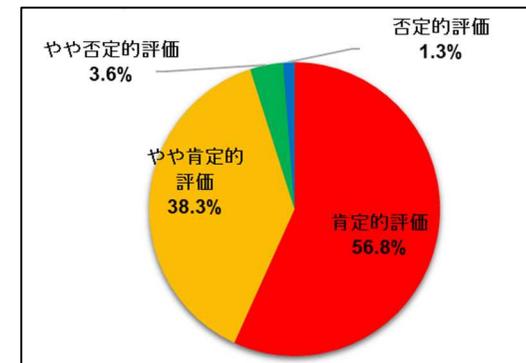
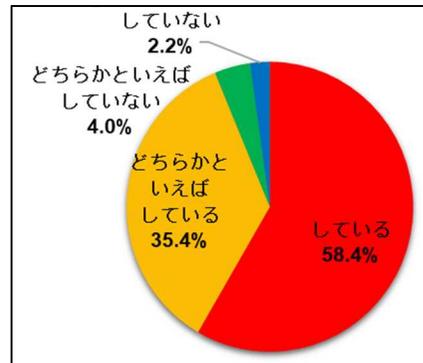
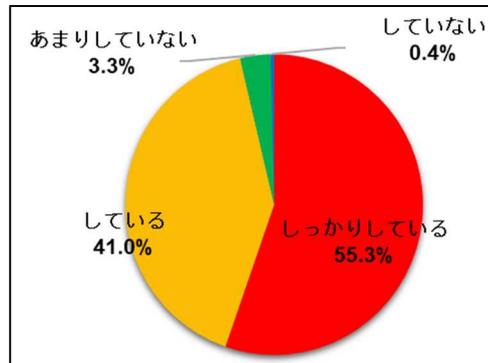
10 学級や学校のきまりを守っていますか。(きまりをまもっていますか。)



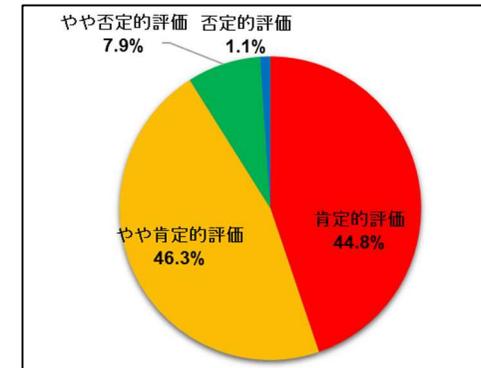
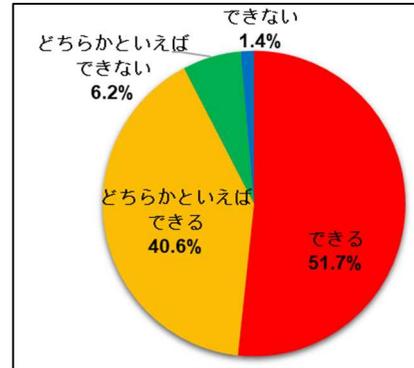
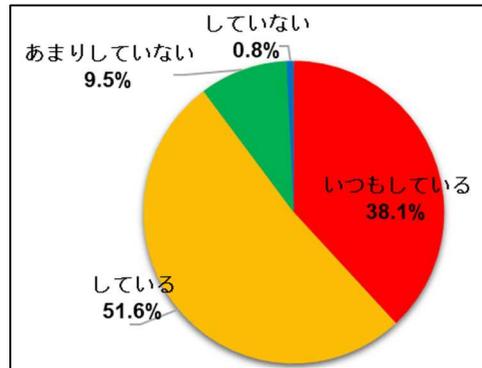
11 休み時間は元気に外で遊んでいますか。



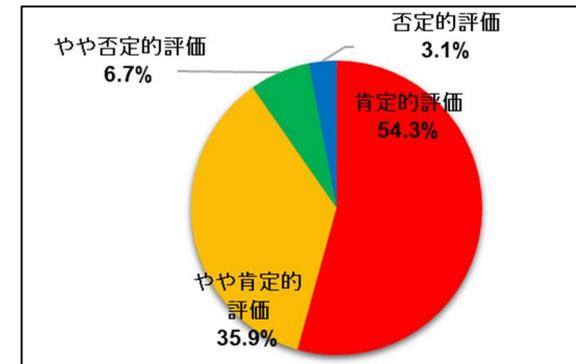
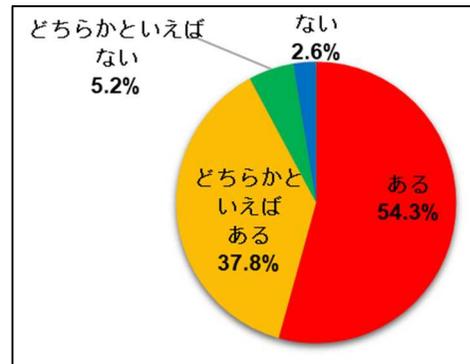
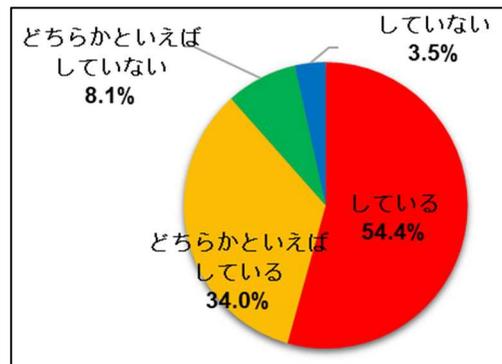
12 一生懸命掃除をしていますか。



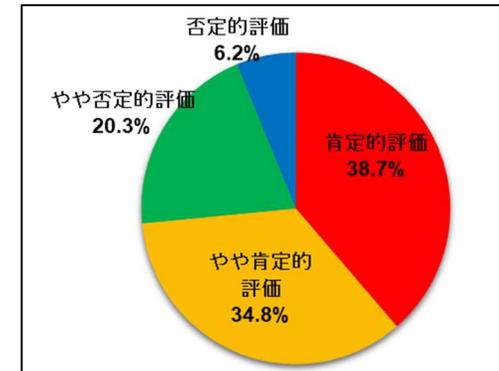
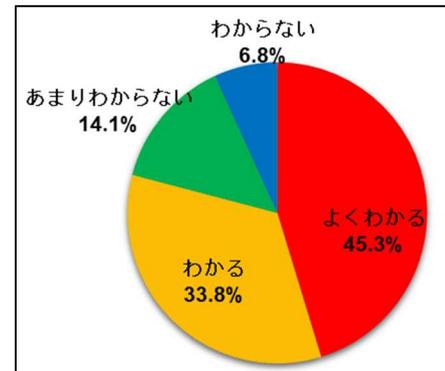
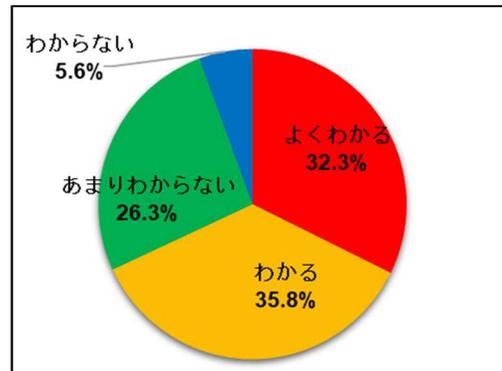
13 誰にでも優しくできますか。(だれにでもやさしくしていますか。)



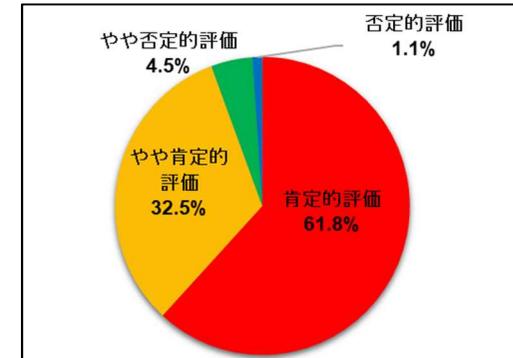
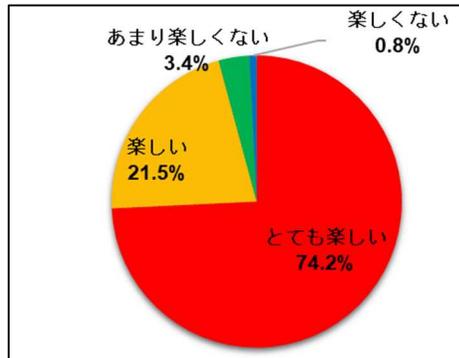
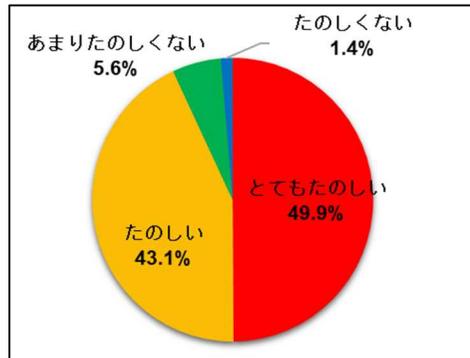
14 学級や学校では、命や人権の大切さについて学習する機会がありますか。(クラスやがくねんで、いのちやともだちをたいせつにするがくしゅうをしていますか。)



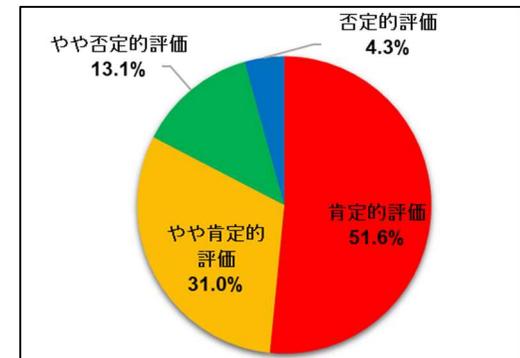
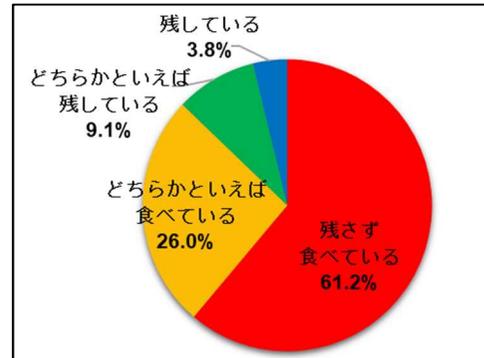
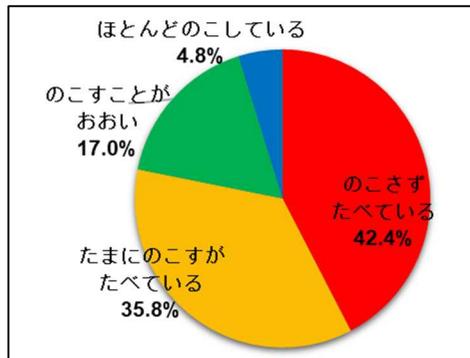
15 英語の授業はよくわかりますか。



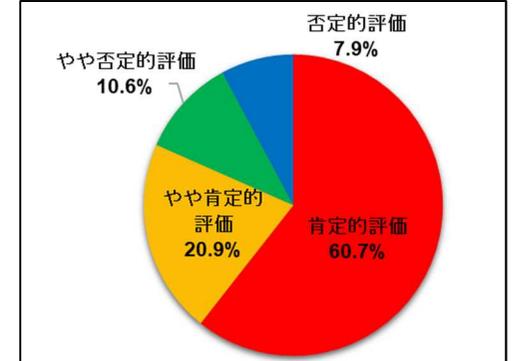
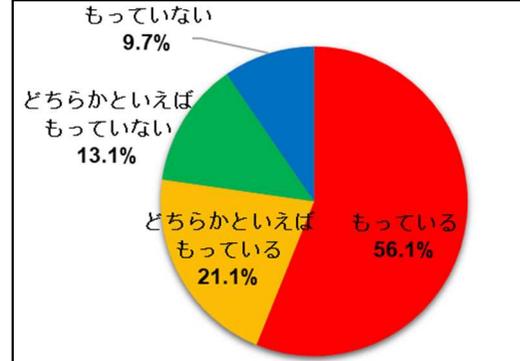
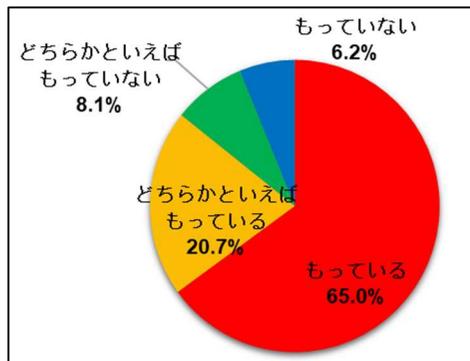
16 学校行事や学年行事は楽しいですか。



17 給食は残さず食べていますか。



18 将来の夢や目標をもっていますか。(ゆめやもくひょうをもっていますか。)



児童の学校生活アンケートからみる考察

◇ 全体的に数値が高い項目

「1 毎日、楽しく学校に来ていますか。」「5 授業中、ノートは書けますか。」「7 授業中、先生や友達の話をよく聞いていますか。」「9 「宮小っ子タブレットのやくそく」を守っていますか。」「10 学級や学校のきまりを守っていますか。」「12 一生懸命掃除をしていますか。」「13 誰にでも優しくできますか。」「14 学級や学校では、命や人権の大切さについて学習する機会がありますか。」「16 学校行事や学年行事は楽しいですか。」の項目で、肯定的回答の割合が90%以上と高い回答がありました。

本校の児童は、社会生活において重要な規範意識や道徳性を備えていることがうかがえます。学習面では、授業においてノートを記述することや、相手の話を聞くことといった基本的な学習姿勢が定着しています。また、学校・学級の決まりを守り、清掃活動に励み、他者へ優しく接するといった、社会生活の基盤となる規範意識や道徳性が十分に備わっていることがうかがえます。

特に行事を含め、学校生活全体を肯定的に捉えている児童が多いことは、本校の大きな特色です。

◇ 全体的に数値が低い項目

「4 授業中、自分の考えを発表していますか。」「8 悩みごとがあったら、先生や友達、スクールカウンセラーに相談できますか。」「11 休み時間は元気に外で遊んでいますか。」「15 英語の授業はよくわかりますか。」の項目では、肯定的回答の割合が80%未満と相対的に低い結果となりました。

「4 発表」については、高学年になるほど慎重になる傾向があり、発達段階による影響も推察されます。しかし、本校の研究課題である「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、今後も「安心して発言できる学級づくり」を推進していく必要があります。

「8 悩みごとの相談」については、昨年度より改善傾向にあるものの、依然として「相談しにくさ」を感じている児童が一定数存在します。引き続き、相談しやすい雰囲気醸成、組織的な教育相談体制の周知、そして日常的なコミュニケーションを通じた信頼関係の構築が求められます。

◇ 今後の課題と展望

タブレット端末の活用（項目6、9）については、多くの児童が学習の効率化を実感しています。「やくそく」の遵守については、学校・家庭の両面から、継続的な情報モラル教育を行っていくことが肝要です。また、英語への苦手意識（項目15）や外遊びの減少（項目11）については、各学年の実態に応じた興味・関心を高める授業改善や、体力向上のための環境づくりを一層強化します。

総じて、児童は学校生活を楽しみ、基本的な規範を大切にしていますが、自己表現や相談といった「内面の表出」にやや課題が見受けられます。教職員一人ひとりが児童の微細な変化を捉え、誰もが安心して自己を発揮できる教育環境の構築を目指してまいります。